

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域の皆様が住み慣れた場所でその人らしく安心して生活出来るよう、質の高い医療、介護サービスを提供して地域福祉に貢献していくことを目指します。病院・施設内の省エネ、省資源化を進めることで地球環境保護に努め、またごみの適切な処理と再利用を行うことで、廃棄物削減にも取り組み、持続可能な社会の中で暮らしに寄り添う経営を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	病院・施設内のエネルギー使用量の削減	電力使用量 2026年度10%削減(2023年度比)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	院内の空きスペースを利用して緑化、植栽	職員による植栽、整備活動 2023年度0回→2026年度までに3回
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	ペットボトルキャップ回収活動によるワクチン支援	ペットボトルキャップ回収量 2023年度0kg→2026年度10kg

<パートナーシップ>

患者様、ご利用者様、ご家族様の気持ちに寄り添いコミュニケーションを取るよう努め、安心・安全な医療・介護サービスの提供者として信頼関係を築いていきます。また地域の行政機関等とも連携を取りながら地域の中での患者様、ご利用者様のより良い暮らしの実現の為に体制づくりを推進していきます。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。